



うすきしおおあさうすきばん  
臼杵市大字臼杵72-137番  
しょうがいしゃこうりゆう  
障害者交流センターすくらむない  
さぼーとセンター風車  
電話：0972-63-5888  
FAX：0972-63-0791

# うすきまちなかアート

へいせいねんがつにちどがつにち  
平成28年9月3日(土)から9月30日(金)

まで、『うすきまちなかアート！』が開催されます。

うすきしはっちょうおおじうすきしちゅうおうしやうてんがい  
臼杵市八町大路(臼杵市中央商店街)の  
さまざまてんぽげんき  
様々な店舗に、元気のてるアート！の作家さん  
さくひんてんじ  
たちの作品が展示されます。

いしたたみあるれきしじょうちよ  
臼杵の石畳を歩きながら、歴史情緒あふれる  
まちないっしょこころいやせかい  
街並みと一緒に、心癒されるアートの世界  
ひた  
に浸ってみてはいかがでしょうか？

このチラシが9月2日の新聞折り込みに入っています。  
それを片手に、いざ八町大路へ行きましょう

## あきこつれづれだよひやくにじゅういっつうめ 彰子の徒然便り～百二十一通目～

### さがみはらしやうがいしゃしせつさっしやうじけん 相模原障害者施設殺傷事件について

7月26日の朝、いつも通りにつけたテレビから信じられない内容のニュースが繰り返されて  
いました。相模原市の障害者施設で入所者19人が死亡し、職員2人を含む26人が重軽傷  
を負うという今まで聞いた事もないような悲惨で残酷な事件です。施設の守られた環境の中でま  
さかこんな事件が起こるとは…いくら考えても理解が出来ない程でした。テレビから何度も  
何度も犯人の供述『障害者なんかいなくなればいい』のセリフが心に刺さります。真夜中の  
寝静まる居室で、亡くなった方々、怪我をされた方々、どんなに怖くて痛くて悲しかった事  
でしょう。逃げたくても逃げる事も出来ない、自分では動けない、もっとも弱い立場の19人もの大  
きな命が一瞬にして消えていった。そんな事を想像すると涙が出てきます。

犯人はこの施設の元職員の26歳の男で、衆議院議長に犯行予告とも取れる手紙をおくた  
り、薬物に手を出していたりと、奇行は明らかです。多くの周りの人はこの犯人の(広い意味で  
の)危なさに気づいていたはずなのに、どうして未然に防げなかったのでしょうか。犯人が今回の  
事件を実行する前に沢山の伏線を張っていたのに、それを見過ごしていた社会全体も疑問に思  
います。全ての事件事故は起きた後で「ああすればよかった」「こうすればよかった」的な事を言  
がちです。それでは遅いのです。『人間が人間を殺す』いかなるどんな理由があっても許される事  
ではありません。この犯人が起こしてしまった取り返しのつかない惨事を、亡くなった皆さんの  
大切な命を、その全てを忘れる事の無いように、そして又このような事件が二度と起きないよ  
うに祈り続けていきたいと思えます。

まっぴつな  
末筆になりましたが、お亡くなりになりました方々のご冥福と、お怪我をされた方々の一日も  
はやご回復を心よりお祈り申し上げます。

